

科目コード	N205
授業科目名	健康教育学基礎
授業科目名(英文)	Health Education (Basics)
講義室等	1102
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	栗山 知子
授業の概要	個人または集団が健康的な生活を維持、向上、改善するための働きかけとしての健康教育の意義を、理論に基づき理解する。そのうえで、健康課題やニーズに応じて、対象の必要な知識の習得と態度の獲得、そして主体的な行動変容を導くための看護職としての支援のあり方と実践の基礎を学ぶ。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 各発達段階の学習能力に応じた健康教育のポイントと留意点を理解できる。 2. 人間の行動と学習の過程を理解するとともに、行動変容を促すさまざまなアプローチ法を整理できる。 3. 学習者の健康状態に適した学習環境や看護職の支援のあり方を理解できる。 4. 身近な人の事例をアセスメントし、行動変容を促す方法について具体的に検討し、説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	定期試験(60%)、提出物・小テスト(40%)で60点以上を合格とする。
教科書	講義資料を授業にて配付する
参考書	①宮坂忠夫、川田智恵子、吉田両亨編著、「最新保健学講座別巻1 健康教育論」最新版(メジカルフレンド社)、ISBN978-4-8392-2178-2、C3347 ②松本千明著「健康行動理論の基礎」第2版(医歯薬出版株式会社)、ISBN978-4-263-71068-5
その他	ワーク内容の調整のため進行や日程は変更する可能性がある。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R8.11.26	木	IV	健康教育の変遷と保健医療行動の理解	講義	栗山 知子		
				予習 シラバスを確認し、授業の概要を把握する				
				復習 科目の全体像をつかめるように内容を復習し、自分にとっての授業を受ける目的を確認する				
2	R8.12.3	木	IV	発達段階に応じた教育的支援のポイント	講義	栗山 知子		
				予習 発達段階の各期の特徴を復習する				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
3	R8.12.10	木	IV	人間の生活行動の基本と学習	講義	栗山 知子		
				予習 身近な人の健康課題と関連する生活背景について検討する				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
4	R8.12.17	木	IV	行動変容を促すアプローチ	講義	栗山 知子		
				予習 成人期にある人の生活や健康問題の特徴について関連科目で学んだ内容を復習する				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
5	R8.12.24	木	IV	動機づけ面接	講義	栗山 知子		
				予習 人間の心理等の関連科目で学んだ内容を復習する				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
6	R9.1.7	木	IV	健康状態が学習者に及ぼす影響	講義	栗山 知子		
				予習 急性期、慢性期の患者の心理的特徴について過去の学習内容を復習する				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
7	R9.1.14	木	IV	臨床医療における患者教育、対象者に合わせた支援	講義	栗山 知子		
				予習 臨床実習で教育的支援を行っている場面を見たり、実際に行った場面について振り返る				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
8	R9.1.21	木	III	健康教育計画の立て方と評価、依存性のある習慣に対する支援、ポピュレーションアプローチ	講義	栗山 知子		
				予習 慢性疾患の看護計画立案 (EP) について過去の学習内容を復習する				
				復習 授業内容の振り返りを行う				